

実績報告書

令和7年3月31日

（宛先）富士市長

所在地

団体名

日本水治運動療法協会

報告者

静岡支部

代表者

電話番号

令和6年4月1日付け富福障指令第179号による交付の決定を受けた事業が完了したので、関係書類を添えて次のとおり報告します。

1 交付決定額	160,000円			
2 事業の名称	障害者機能回復訓練支援事業			
3 事業の目的	社会福祉、健康学的社会貢献のため、その活動手段として水治運動療法を活用し、障害者の生活意欲の向上および生活改善を目的とする。さらには機能回復に極めて有効な水治運動療法の研究、開発、普及とそのシステム化の拡充を図る。			
4 事業の内容	○プールリハビリ運動教室（富士水泳場） ○指導者講習会（富士水泳場） ○新聞ラジオ等のマスコミ媒体を利用した水治運動療法の啓蒙			
5 事業経費	総額	市補助金	自己負担	その他
	1,144,974円	155,000円	989,974円	円
6 着手日	令和6年4月1日			
7 完了日	令和7年3月31日			
8 添付書類	事業報告書、収支報告書			

収 支 報 告 書

日本水治運動療法協会静岡支部

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入】

区 分	金 額 (円)	算 出 根 拠 等
事業参加料		
水曜教室	341,700	参加費用 850円×延402名=341,700円
土・日教室	325,000	参加費用 1,000円×延325名=325,000円
富士市補助金	155,000	
利息	9	
前年度繰越金	323,265	
合 計	1,144,974	

【支出】

区 分	金 額 (円)	算 出 根 拠 等
指導員謝金	444,600	水曜日教室:延人数451人(約12名/回×延36回/4クール) 600円×451名=270,600円 土・日教室:延人数290人(約9名/回×延32回/4クール) 600円×290名=174,000円
指導員交通費	296,400	水曜日教室:400円×延人数451人=180,400円 土・日教室:400円×延人数290人=116,000円
ボランティア保険	5,250	
ホームページ作成維持	5,000	維持管理費
水治運動療法士研修		
育成講座・講師謝金	50,000	講師5名礼金
講習会テキスト代	25,000	500円×50部
備品・消耗品	6,981	電子血圧計
会議費	8,181	
事務費	3,500	事務用品、印刷代
交通費	32,000	東京開催 プールリハビリ シンポジウム、理事会
次年度繰越金	268,062	
合 計	1,144,974	

①補助対象経費

指導員交通費+ホームページ作成維持費+備品・消耗品費+事務費
=296,400円+5,000円+6,981円+3,500円=311,881円

②対象経費の1/2

311,881円×1/2=155,940.5円
→1000円未満切り捨てのため、155,000円が交付確定額

事業報告書

(期間： 令和6年4月～令和7年3月)

- 1 事業活動の名称 障害者機能回復訓練支援事業
- 2 団体名 日本水治運動療法協会静岡支部

3 令和6年度 活動実績

年	月 日	事業の具体的な内容
令和6年	通年度	・プールリハビリ運動教室の実施 (1)土曜日・日曜日コース 年間36回開催 期間：令和6年4月～令和7年3月、開催場所：富士水泳場 参加クライアント数：延人数 325名 参加指導者 : 延人数 290名 (2)水曜日コース 年間36回開催 期間：令和6年4月～令和7年3月、開催場所：富士水泳場 参加クライアント数：延人数 402名 参加指導者 : 延人数 451
令和6年	6月2日	NPO法人日本水治運動療法協会理事会（開催地・東京）
令和6年	11月6日	指導者講習会。会場：富士水泳場 NPO法人水治運動療法協会とNPO法人水夢王国共催 富士市内の受講者数 47名（生徒27・指導者15名・一般5名） 講師：・水治運動療法協会理事長 [REDACTED] ・静岡支部長 [REDACTED] ・水夢王国代表 [REDACTED] ・金沢市福祉水泳きらり代表 [REDACTED] ・茨城県城西市つくばアカデミー社長 [REDACTED]
令和7年	3月16日	NPO法人水治運動療法協会 理事会（東京）